



瑞穂市 子どもの読書活動推進計画 (平成29年度～33年度)

子どもたちがその成長に応じて、多くの本に出会い、本を読むことの喜びと満足感を得るためにには、読書のきっかけづくりから読書習慣の形成・確立、そして自主的な読書活動にいたるまで、家庭・地域・学校・図書館などが相互に連携しながら社会全体での推進が必要です。

瑞穂市では、未来を担う子どもたちが読書を通じて人生をより深く生きていくことを願い、本計画を策定しました。

【基本目標】本に親しみ、本を楽しみ、本に学ぶみずほの子の育成

【基本的な方針】

- ◆子どもが読書に親しむ機会の提供と充実 きっかけ、習慣づくり
- ◆子どもの読書活動を推進するための環境の整備と充実 環境づくり
- ◆子どもの読書への理解と関心を深めるための広報・啓発活動の推進 魅力づくり
- ◆子どもが読書を楽しむための推進体制の整備と充実 連携体制づくり

【計画の期間】平成29年度からおおむね5年間とし、必要に応じて見直します

【計画の対象】0歳からおおむね18歳までの子どもとします

第二次子どもの読書活動推進計画の骨子

- ※「家読（うちどく）」運動の啓発・推進と家庭での読書環境の整備
 - 家庭教育学級等での「読み聞かせ」「親子読書」の推進（父親の参加の啓発）
- ※児童生徒の読書記録が、履歴として財産になっていくシステムの構築
 - 小中学校と家庭と図書館が連携した「読書通帳」の活用
- ※小学校での読書活動を「充実」させ、中学校での「強化」
 - 全校読書の拡充（週1回の朝読書、月1時間読書の時間）
 - 児童生徒主体の図書館行事 図書館との連携（出前講座）

平成29年3月
瑞穂市教育委員会

【子どもの読書活動推進のための具体的な取り組み】

【家庭では】

子どもにとっての「本との出会い」は家庭から始まります。家族の温かな愛情と肌のぬくもりを感じながらの絵本の読み聞かせは、子どものことばの発達を促し、豊かな感性を育み、心豊かな親子のふれあいの場にもなります。そのためにはまず親やまわりの大人が進んで読書に親しみ、読書を楽しむ環境をつくることが大切です。

- ◆ブックスタート事業の滑らかな実施
 - ◆家庭での読み聞かせの推進
 - ◆ホームページ等を活用した図書館の情報提供
 - ◆家庭教育学級研修会等での「家読(うちどく)」の啓発と推進
- 

【地域では】

地域には公民館やコミュニティセンター、図書館等、地域住民が気軽に集える場所があります。また、地域子育て支援センター、放課後児童クラブ等、子どもたちやその家族が集まる場所があります。こうした身近な地域でいつでも気軽に本に出会える読書環境の整備を推進します。

- ◆地域での蔵書を確保（図書館、学校、市民等）するためのシステムの確立と本との出会いの場の充実
 - ◆読み聞かせボランティア団体の支援と子育て関係機関での読み聞かせの推進
 - ◆子育ての支援関係施設・事業でのブックリストの配布と読書活動の広報・啓発
- 

連

携

【図書館では】

子どもたちがたくさんの良い本と出会えるような環境整備を総合的に行いながら、読書意欲を向上させる活動を積極的に推進します。

- ◆学校、家庭と連携した「読書通帳」の推進
 - ◆調べ学習や授業内容に対応した図書・資料の収集
 - ◆団体貸出利用促進のための広報と働きかけ
 - ◆来館困難な子どもたちへの支援（郵送貸出サービス）
 - ◆図書館職員の派遣（出前講座）
 - ◆乳幼児の保護者が利用しやすい環境の工夫
 - ◆学校と図書館が連携した交流会の実施
 - ◆子どもたちに向けた図書やイベントの情報発信
- 

協

働

【保育所・幼稚園では】

子どもたちが先生や友達と一緒に絵本や物語を見たり、聞いたりする楽しさを経験することで、本に対する興味や関心がもてるようになります。年齢に応じた絵本を読み聞かせたり、読み聞かせの重要性を保護者に伝えていくことでの読書活動の推進を図ります。

- ◆定期的な読み聞かせ活動の充実
 - ◆絵本と親しむ行事や取組の充実
 - ◆読書に関する保・幼・小の交流と連携
 - ◆図書館との連携に団体貸出の活用
 - ◆「読み聞かせ」「家読(うちどく)」等読書活動の情報提供や広報・啓発
 - ◆読書活動に関する職員の研修の場と機会の整備
- 

【小学校・中学校では】

子どもたちが本に接したり、親しんだりする機会を意図的・計画的に増やし、読書活動を小学校では「充実」、中学校では「強化」していくことをめざし、確かな読書習慣を身につけるための取組を積極的に推進します。

- ◆図書館や家庭と連携した「読書通帳」の活用と推進
 - ◆読書習慣の定着と読書力の向上を図る活動の工夫
 - ◆司書教諭、図書整理員の交流会の実施
 - ◆保護者やボランティアによる読み聞かせやブックトークの推進
 - ◆各校の特色を活かした読書関連行事の開催
 - ◆家庭で読書を推進する取組「家読(うちどく)」の充実
- 

【計画の効果的な推進に向けて】

この計画を効果的に実行するために次の3つのこと大切にします。

- ◆子どもの読書活動推進会議を組織して本計画の推進状況について確認・評価を繰り返しながら計画の遂行に努めます。
- ◆子どもの読書活動への理解と関心が市民の間に広く深まっていくように広報・啓発活動に努めます。
- ◆本計画に示した具体的な取り組みを実行するために必要な財政上の措置を講ずるように努めます。



【親子で本の楽しさを分かち合いましょう】

◇家族みんなで読書に親しむ雰囲気づくりに心がけましょう

- ・10分間親子読書　・おやすみ前の読み聞かせ　・保護者自身が本を楽しむ
- ・身近な場所にいつでも本がある環境づくり
- ・図書館や書店に一緒に出かけてのお気に入りの本探し
- ・図書館のおはなしの会や子ども向けの企画と一緒に参加する　等々



【インフォメーション】

◇読書に関する記念日・週間

★子ども読書の日 4月23日 ★子どもの読書週間 4月23日～5月12日

★学校図書館の日 6月11日 ★読書週間 10月27日～11月9日

◇瑞穂市図書館

★本館（楽修館） 〒501-0224 瑞穂市稻里28番地1

TEL 058-326-2300

★分館 〒501-0305 瑞穂市宮田304番地2 西部複合センター2階

TEL 058-328-7070

★図書館は本のテーマパーク 年間を通して楽しい企画がいっぱいです。

- ・おはなしの会　・未就園児向けのおはなしの会
- ・企画（おはなしの会スペシャル 図書館たんけん ブックポップ その他季節の行事にあわせた企画）

※詳しい開催日時等は広報みずほ等で確認ください。

編集・発行 瑞穂市教育委員会事務局生涯学習課

〒501-0392 岐阜県瑞穂市宮田300番地2

TEL 058-327-2117

FAX 058-327-2105

E-mail syougai@city.mizuho.lg.jp